

工事概要

坂戸西スマートIC(仮称)は、関越道の鶴ヶ島ICと東松山ICの中間に位置します。

当該スマートICの整備により、①市街地の混雑緩和、②関越道へのアクセスが分散することによる周辺地域の交通利便性向上、③医療機関へのアクセス性の向上による市民生活の安心の確保、④周辺に企業誘致を進めることによる地域経済の活性化が期待できます。

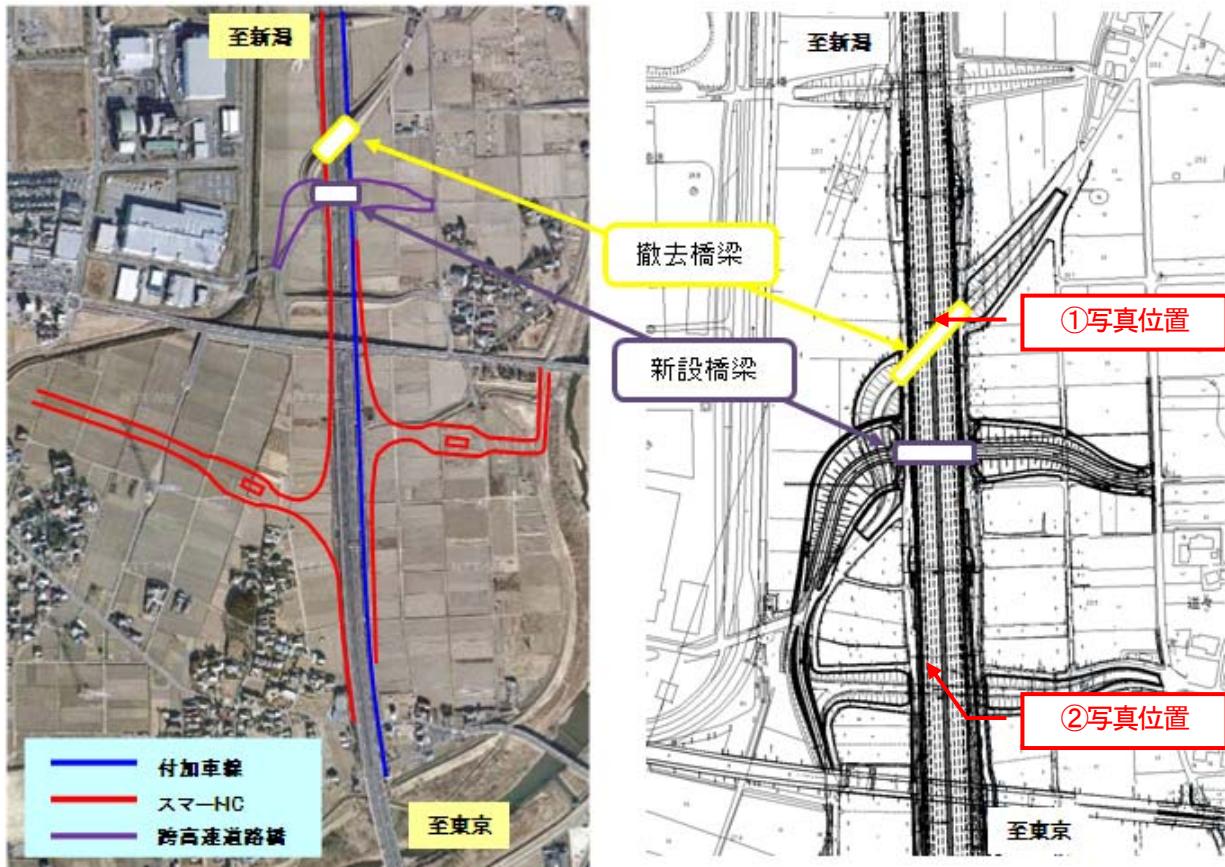
また、付加車線事業は、坂戸西スマートIC(仮称)の上り線に併設し、当該付加車線設置によりサグ部での速度低下による渋滞を緩和することが期待できます。

今回、坂戸西スマートIC(仮称)新設及び付加車線事業の工事現場において、大型多軸台車を用いて跨高速道路橋の撤去・架設する工事を行います(図-1参照)。

上記工事と合わせ、鶴ヶ島JCT内の工事現場でも、大型多軸台車を用いて跨高速道路橋(旧県道)を撤去する工事を行います(図-2参照)。

これらの工事は、関越道の上空での作業になることから、お客様の安全の確保及びお客様への影響を極力少なくするため、交通量の少ない平日の夜間に関越道の鶴ヶ島JCT～東松山IC間の通行止めを実施した上で工事を行います。

『図-1』 坂戸西スマートIC(仮称)新設及び付加車線事業の工事箇所周辺図



[写真位置①]工事箇所の最新状況
(跨高速道路橋上から東京方面を望む)



[写真位置②]工事箇所の最新状況
(跨高速道路橋上から新潟方面を望む)



《図-2》鶴ヶ島JCT内の工事箇所周辺図

